

価値創造に向けた成長戦略

SGHビジョン2030 ～2030年のSGホールディングスグループの姿～

当社グループでは、「Grow the new Story. 新しい物流で、新しい社会を、共に育む。」という「SGHビジョン2030」をあらためて解釈し直し、当社の「ありたい姿」をより平易な言葉で、「お客さまおよび社会にとって必要不可欠な存在(=インフラ)であり続ける」とことと定義しました。このビジョンの実現に向けて、従来の営業収益目標2.2兆円に加え、利益指標や事業セグメント別の内訳など、より具体的な経営目標を新たに策定しました。さらに、ROEやROICといった資本収益性に関する目標も導入し、2030年に向けた成長の道筋をより明確に示しています。

SGH Story 2024

基盤強化

成長投資

投資効果創出

SGH Story 2027

Grow the new Story.

新しい物流で、新しい社会を、共に育む。

新しい物流で

確実な配送を中核とするサービス提供、
多様・複雑なニーズに対応するソリューション
創出、国内外でのサービス拡充による
“トータルロジスティクス領域”
の拡大

新しい社会を

国内外の環境変化のスピードが増す中で、
多様化・複雑化する物流課題を解決し、
新しい価値を創造することで、
持続可能な社会の実現に貢献

共に育む

お客さまと社会の信頼に応えることで
競争優位性を確立し、
お客さまのビジネスと共に、
持続的な成長を実現

ありたい姿

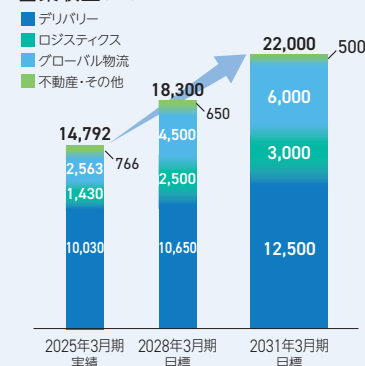
お客さまおよび社会において、
必要不可欠な存在(=インフラ)であり続ける

SGHビジョン 2030

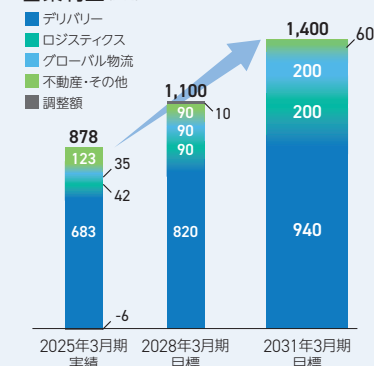


2031年3月期経営目標

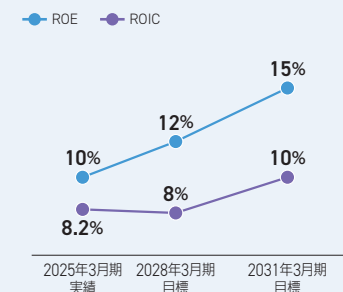
営業収益 (億円)



営業利益 (億円)



ROE/ROIC



2050年カーボンニュートラルに向けて

CO₂排出量 (t-CO₂) 削減目標
※国内グループのみなし排出量
(該当年度は佐川急便のみ算定のため)

